

ユーザーマニュアル

Elo Touch Solutions

ET2270L, ET2470L, ET2770L
Touch monitors



本文書のいかなる部分も Elo Touch Solutions, Inc.の書面による事前の許可なしに、電子、磁気、光学、化学、手動など、形式・手段を問わず、複製、伝達、転写、検索システムへの保存、または他国言語への翻訳またはコンピュータ言語への変換を行うことはできません。

免責声明

本文書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。Elo Touch Solutions, Inc.およびその支社（総称して「Elo」という）は、本書の内容に関して何らの表明も保証もいたしません。特に、本製品の商品性および特定目的への適合性について、いかなる暗示的保証もいたしません。Elo は、将来予告なく、いつでも適宜、本書の内容を改定・変更する権利を有しています。

商標について

Elo、Elo（商標）、Elo Touch、Elo Touch Solutions、TouchPro は、いずれも Elo およびその子会社の商標です。Windows は Microsoft Corporation の商標です。

目次

第 1 節：概要	4
第 2 節：取り付け	5
第 3 節：ハードウェアの取り付け	8
第 4 節：操作	10
第 5 節：技術サポート	20
第 6 節：安全とメンテナンス	22
第 7 節：規制情報	24
第 8 節：保証内容	31

第 1 節：概要

製品の説明

新しいタッチモニターは、タッチスクリーン技術と最新のディスプレイデザインの研究開発を組み合わせ、データ量の多い環境での使用にも高い信頼性を提供します。

本タッチモニターは、24 ビット色、アクティブマトリクス薄膜トランジスタ液晶パネルを搭載し、優れたディスプレイ性能を提供します。70 シリーズは、21.5 インチから 27 インチまでのさまざまな仕様を提供し、1920×1080 のフル HD 解像度に対応しています。LED バックライトは、消費電力を大幅に削減し、水銀を含まないタイプです (CCFL バックライトパネルと比較)。本 LCD タッチモニターの性能を強化する機能として、プラグ&プレイ互換性、タッチ操作によるインタラクティブな OSD メニューおよび柔軟なインストールオプションなどがあります。

注意事項

本ユーザーマニュアルに記載されているすべての警告、注意事項およびメンテナンス方法に従って、ご利用の装置の寿命を最大化し、ユーザーの安全に対するリスクを回避してください。詳細については、「安全とメンテナンス」をご参照ください。

本マニュアルには、製品を正しく取り付けおよびメンテナンスするために必要な情報が記載されています。新しいタッチモニターを取り付けて電源を入れる前に、本マニュアル、特に、「取り付け」、「ハードウェアの取り付け」および「操作」の内容をよくお読みください。

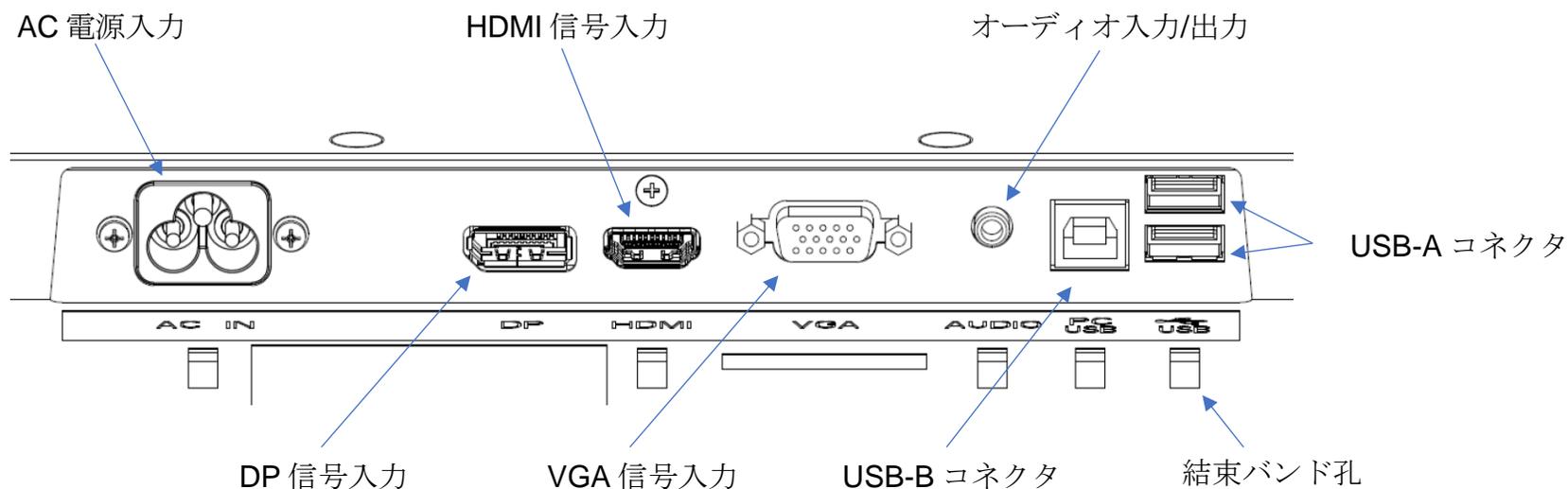
第 2 節：取り付け

タッチモニターの開梱

段ボール箱を開けて、以下の内容物が揃っていることを確認してください。

- タッチモニター
- クイックインストールガイド
- HDMI ケーブル
- **USB** タッチケーブル
- ヨーロッパ向け電源コード
- 北米向け電源コード
- **EI** ラベル
- 結束バンド
- 交換可能なフットレスト用プラスチックカバー

コネクタパネル



注記：結束バンド孔は、結束バンドを使用してケーブルを束ねる位置です。結束バンドを結束バンド孔に通してケーブルを巻き付けるだけでケーブルを固定できます。

タッチモニターの接続

1. DP、HDMI または VGA ビデオケーブルの一端をモニターの DP/HDMI/VGA 入力コネクタに、他端を DP/HDMI/VGA ビデオソースに接続します。（パフォーマンスを最適化するには VGA ビデオケーブルコネクタのネジを締めてください）。
2. モニターの USB-B とホスト PC の USB-A の間に USB タッチケーブルを接続します。
3. モニターのオーディオ出力とビデオ源の間にオーディオケーブルを接続します。
4. 電源ケーブルを使用し、電源をモニターの電源入力コネクタに接続します。
5. タッチモニターは、出荷時はオフになっています。電源ボタンを押して電源を入れます。

タッチテクノロジーのソフトウェアドライバをインストールする

投影型静電容量方式タッチモニターに Windows 7/10 がインストールしている場合、追加のドライバでなく、Windows HID ドライバを使用してください。モニターに Windows XP がインストールされている場合、次の手順に従って Windows XP タッチドライバをインストールしてください。

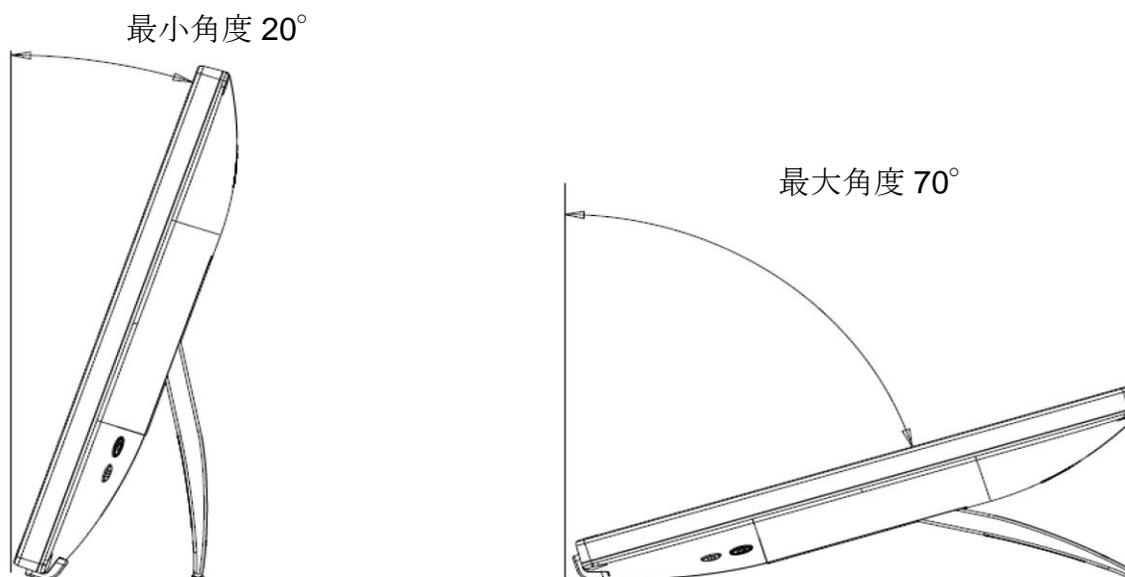
最新のタッチドライバは、次の手順に従ってダウンロードしてください。

1. <https://www.elotouch.com/support/downloads#/>にアクセスしてください。
2. 「OS」ドロップダウンメニューから OS を選択します。
3. 「技術」ドロップダウンメニューから技術を選択します。
4. タッチモニターに必要なドライバのバージョンをダウンロードします。

第3節：ハードウェアの取り付け

スタンド

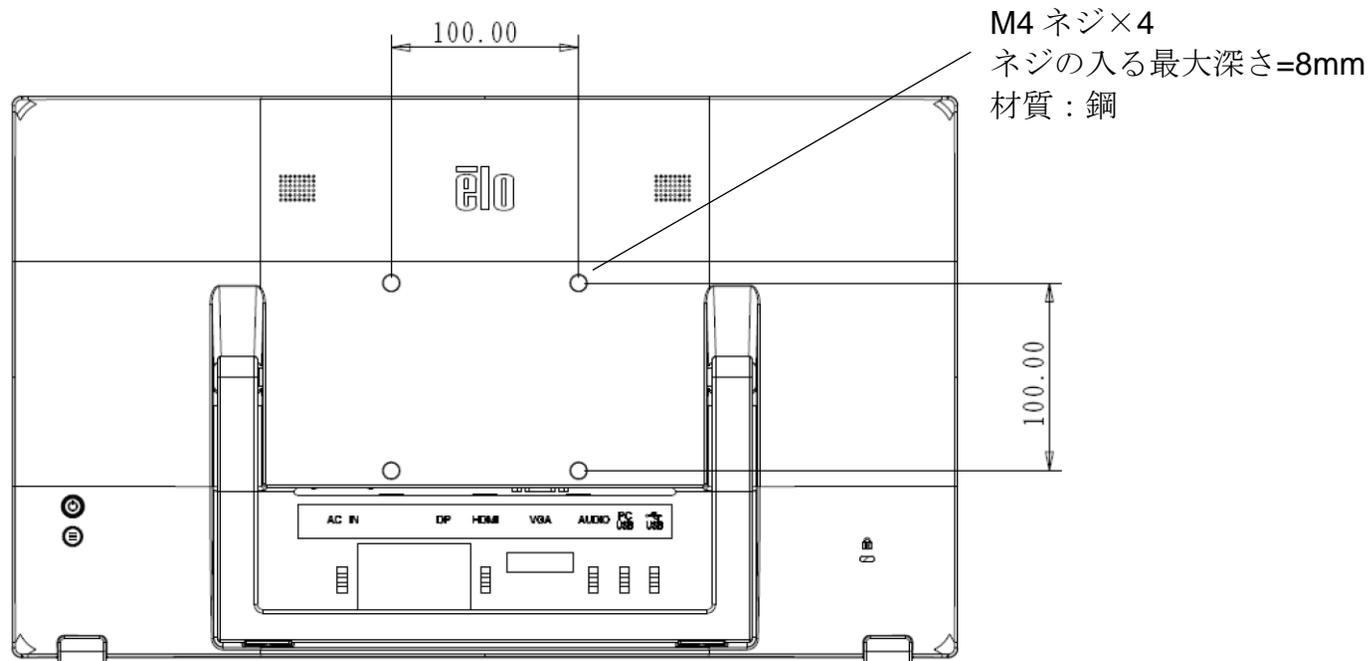
スタンドの角度は、機器を押えたり、手動でスタンドを回したりすると 20° ～ 70° 調整できます。



- 注意：
1. スタンドがデスクトップに接触しないときは、開いた角度は自動で最小角度に戻ります。衝撃で破損しないよう、モニターを持ち運ぶときはスタンドを閉じてください。
 2. 不測かつ突発的な事故を起こさないためにも、所定の用途以外でホルダーを使用しないでください。
 3. モニターを持ち運び・移動するときは、スタンドを持って移動しないでください。モニターが損壊するおそれがあります。ホルダーはモニターを持ち運ぶために設計されたものではありません。

背面の VESA 取り付け

モニタの背面には、M4 ネジ用の 4 つの 100×100mm 取り付け用ネジ穴が設けられています。プラスドライバーを使用してネジを取り外し、取り付け用ネジ穴に入れます。このネジ穴は、VESA FDMI で定義された VESA MIS-D、100、C 規格に準拠したホルダーと互換性があります。



第 4 節：操作

電源

タッチモニターの電源ボタンを押して、タッチモニターの電源をオンまたはオフにします。タッチモニターの背面にある電源ステータス LED インジケータの機能は次の通りです。

タッチモニターの状態	LED 状態
オフ	オフ
スリープ	点滅
オン	電源オン (緑)

システムはスリープ状態またはオフ状態のときに消費電力が最も低くなります。消費電力の詳細については、Elo サイト (<http://www.elotouch.com>) に掲載されている技術仕様をご覧ください。

画面にタッチすると、接続されているホスト PC がスリープモードから解除されます (マウスを動かしたりキーボードキーを押したりするとも同様)。

安定性の向上、無駄な消費電力の削減を考慮し、タッチモニターの長期間の未使用が予定される場合は、AC 電源コードを抜いてください。

タッチ操作

投射型静電容量式タッチ技術は、キャリブレーションの必要がありません。タッチモニターは、最大 10 箇所の同時タッチ操作をサポートします。

投影型静電容量式タッチ技術

タッチモニターを Windows 7/10 搭載のコンピュータに接続する場合は、同時に 10 箇所タッチ操作が検出されます。タッチモニターを Windows XP 搭載のコンピュータに接続する場合は、タッチ操作は 1 回しか認識されません。

この技術は Windows 7/10 と互換性があり、他のドライバをインストールする必要がありません。Windows HID ドライバを使用してください。

Windows XP 用タッチドライバのダウンロード手順については、第 2 節の「タッチ技術ソフトウェアドライバのインストール」をご参照ください。

この技術は、キャリブレーションの必要がありません。

ジェスチャ対応

TouchPro PCAP 技術は複数のジェスチャを実現し、ワンタッチおよびマルチタッチに対応しています。Windows 7、10 およびそれ以降のバージョンでサポートされている各ジェスチャについては、Microsoft サイト (<http://msdn.microsoft.com/en-us/library/dd940543>) をご覧下さい。

ビデオ

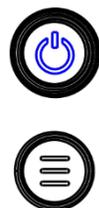
モニターのネイティブ解像度は、その幅と高さをピクセル数で測定したものです。通常、最適なパフォーマンスを実現するため、コンピュータの出力解像度がモニターのネイティブ解像度（1920×1080）に一致するとき、最も見やすくなります。

コンピュータの出力解像度とネイティブ解像度が一致しない場合、モニターはパネルのネイティブ解像度にあわせてビデオの画像サイズを調整します。これには、モニターのネイティブ解像度に合うように、必要に応じて入力画像の X および Y 値の「拡大/縮小」が含まれます。コンピュータの出力ビデオ画像がディスプレイによって表示画面のサイズをモニターの表示に合うように拡大/縮小する場合、拡大縮小アルゴリズムによって忠実度が低下することは避けられません。近距離で機能豊富な画像を見ると、画像忠実度の損失が最も顕著に現われます（フォントの小さいテキストを含む画像など）。

タッチモニターはビデオ調整を必要とする可能性はあまりありませんが、アナログ VGA ビデオの場合、ビデオグラフィックカードの入力変化に対応するには、OSD を通して調整してタッチモニターの表示画像の質を最適化する必要があります。これらの調整はタッチモニターで保存されます。また、さまざまなビデオモードのタイミングを調整する必要性を減らすために、ビデオ業界で最も一般的なビデオタイミングモードに正しく縮小拡大して表示されます。ビデオモード設定一覧については、モニターの技術仕様 (<http://www.elotouch.com>) をご参照ください。

オンスクリーンディスプレイ (OSD)

モニターの背面には 2 つのボタンがあり、機能は次の通りです。



ボタン	ボタン	機能
	電源ボタン	モニターの電源をオン/オフにする
	メニューボタン	OSD メニューを開く/終了する

70 シリーズの OSD メニューはタッチインタラクションに対応し、モニターの各パラメータをタッチ操作で調整することができます。メニューキーボタンを押すと、OSD メインメニューが画面に表示されます。OSD メインメニューのアイコンをクリックすると、サブメニューが展開されます。

メニューが表示されるときに、もう一度メニューボタンを押すか、メニューの外の領域をクリックすると、OSD メニューが非表示になります。

*OSD メニューはワンタッチ操作のみです。



elo

オプション

調整内容



「輝度調整」サブメニューを開きます。

輝度

モニターの輝度を増減します。既定値：80

コントラスト

モニターのコントラストを増減します。既定値：最適なグレースケールのパフォーマンス。



画像調整サブメニューを開きます

映像の優先順位

どの入力ポートのビデオを優先的に表示するかを設定します。オプション：HDMI、DP、VGA。

モニターは、VGA、DP、HDMI コネクターの有効なビデオを継続的にスキャンし、選択したポートに信号がない場合は、信号のある他のポートを自動的に選択して表示します。

既定値：HDMI

水平位置

1 ピクセル単位で画面の画像を水平方向に移動します。既定値：中央揃え

VGA 入力ビデオのみ

垂直位置

1 ピクセル単位で画面の画像を上下に移動します。既定値：中央揃え

VGA 入力ビデオのみ

ピクセルクロック

パネルのドットクロックを正確に調整することができます。

VGA 入力ビデオのみ

位相

パネルのドットクロック位相を正確に調整することができます。

VGA 入力ビデオのみ



色サブメニューを開きます

色	<p>モニターの色温度を選択します。選択可能な色は、9300K、7500K、6500K、5500K、色強化およびユーザーです。「ユーザー」オプションを選択すると、赤、緑、青のゲインを 0～100 の範囲で個別に変更して、色温度を変更できます。既定値：ユーザー、赤、緑、青の値はすべて 100 に設定されています。</p>
ブルーライト軽減	<p>ブルーライト軽減機能をオン/オフにします。既定値：オフ</p>
	<p>オーディオサブメニューを開きます。</p>
ミュート 	<p>モニターの内蔵スピーカーをミュート/ミュート解除します。 既定値：ミュート解除</p>
音量 	<p>音の大きさを変更するために使用されます。 既定値：50</p>
音源	<p>オーディオの信号ソースを切り替えることに使用されます。オプションはラインイン端子とビデオ源を含みます。 既定値：現在のビデオソースが HDMI/DP の場合、ビデオ源はデフォルトで選択されます。現在のビデオソースが VGA の場合、このオプションは選択できません。デフォルトではラインイン端子が選択されています。 ラインイン端子：オーディオポートからのオーディオ信号を設定します。 ビデオ源：ビデオポートからのビデオ源を設定します。このオプションは、信号ソースが HDMI/DP の場合にのみ選択できます。ラインイン端子/ヘッドフォン出力と合わせて音声出力モードを設定します。</p>
ラインイン端子/ヘッドフォン出力	<p>オーディオポートをオーディオ入力とオーディオ出力のどちらにするかを設定します。オプション：ラインイン端子、ヘッドフォン出力 デフォルト：現在のビデオソースが HDMI/DP の場合、デフォルトではヘッドフォン出力が選択されます。現在のビデオソースが VGA の場合、このオプションは選択できません。デフォルトではラインイン端子が選択されています。 ラインイン端子：オーディオポートをオーディオ入力に設定します。このオプションは、オーディオを出力する内蔵スピーカーにも使用されます。 ヘッドフォン出力：オーディオポートをオーディオ出力に設定します。この場合、ヘッドフォンを使用できます。</p>
	<p>OSD サブメニューを開く</p>
OSD 表示時間	<p>長時間 OSD を操作しない場合にタッチモニターで OSD が自動的にオフになる時間を設定します。調整可能な範囲は 5～60 秒です。</p>

	既定値：15 秒
言語	OSD 表示言語は英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語を選択できます。 既定値：英語
	自動調整：システムクロックをアナログ VGA ビデオ入力信号に自動調整し、水平位置、垂直位置、クロックおよび位相メニュー項目に影響を与えます。 VGA 入力ビデオのみ
	その他サブメニューを開く
アスペクト制限	ズーム方法、全画面表示とアスペクト比固定表示を切り替えます。既定値：全画面表示 全画面表示：入力ビデオの X サイズと Y サイズ（必要に応じて上下）を、モニターのネイティブ解像度に合わせて拡大/縮小します。 アスペクト比固定表示：ビデオのアスペクト比を維持します（また、左側と右側に同じ数の黒い領域で残りの部分が塗りつぶされます）。アスペクト比が 16×9 未満の横方向の入力ビデオがあると仮定して、入力ビデオの Y サイズ（必要に応じて上下）をモニターの Y 解像度に合わせて拡大/縮小し、同様に X サイズを拡大/縮小します。 アスペクト比のオプションを切り替えるときに、他のタッチスクリーン技術の校正が必要になることがあります。
シャープネス	表示画面のシャープネスを調整します。既定値：シャープネスの調整は不要です。 入力ビデオのネイティブ解像度を使用する場合のみ
スリープモード中のタッチ	モニターがスリープ状態のときにタッチ操作が機能するかどうか（既定値：オン）
電源 LED	電源ステータス LED インジケータのオン/オフ 既定値：オン
全て初期化	OSD 調整可能パラメータ（OSD 言語を除く）を出荷時のすべてのデフォルト設定に戻します。

OSD によるタッチモニターへの変更はすべて、メニューが消えたときに自動的に保存されます。
この機能により、タッチモニターの電源コードを抜いたり、タッチモニターの電源を切ったりするたびに設定を再入力する必要がなくなります。
電源に障害が発生した場合、タッチモニターの設定は出荷時の既定値に全て初期化されません。

OSD と電源ロック

OSD ロック機能を有効/無効にするには、「メニューキー」を 5 秒間押し続けます。OSD ロック機能が有効になっている場合、メニューキーを押すと「OSD ロック」が表示され、ユーザーメニューは表示されません。

「メニューキー」と「電源」ボタンを 3 秒間同時に長押しすると、電源ロック機能が有効/無効になります。電源ロック機能が有効になっている場合は、電源スイッチを押すと「電源キーのロック」が表示され、モニターの電源はオフになりません。

エネルギースター認定

ET2270L/ET2470L/ET2770L はエネルギースター8.0 の要件を満たしています。



「エネルギースター」は、米環境保護庁（EPA）と米エネルギー省（DOE）が運営するエネルギー効率を推進するプロジェクトです。本製品は、「出荷時のデフォルト設定」で「エネルギースター」の要件を満たしています。出荷時のデフォルト設定を変更すると、消費電力が増加し、エネルギースター認定に必要な制限を超える場合があります。

「エネルギースタープログラム」の詳細については、energystar.gov をご覧下さい。

TUV のブルーライト軽減およびモアレ防止認定

ET2270L/ET2470L/ET2770L は、TUV ブルーライト軽減およびモアレ防止認証を取得しており、モニターによる人の目へのダメージを低減します。詳細については下記をご参照ください。

ブルーライト軽減（ソフトウェアソリューション）

モニター業界では、ブルーライト軽減のために、ソフトウェアソリューションとハードウェアソリューションの2つの方法が開発されています。

ソフトウェアソリューションは通常、ブルーライトチャンネルの放出を低減するか、ブルーライト対策フィルタを適用することでブルーライトを軽減させます。

ET2270L/ET2470L/ET2770L は、ブルーライトのチャンネル発光を低減させることでブルーライト軽減を実現しています。

TUV ラインランドは、有害なブルーライトを効果的に削減できることを確認するため、同製品の試験を実施しました。

キーワードの「ブルーライト軽減（ソフトウェアソリューション）」については、同製品が TUV ラインランドの試験基準を満たしていることが確認されました。

ブルーライト軽減の有効化方法については、「OSD」操作説明をご参照ください

モアレ防止

TUV ラインランドは、同製品の試験を実施し、モニターが目に見えないパターンと目に見えるパターンなどが起こり、眼精疲労を引き起こすことがないかことを確認しました。

「モアレ防止」というキーワードについては、本製品が **0～3000Hz** の範囲内の輝度設定において、本標準で定義されているように、目に見えるパターンと目に見えないパターンが起こらないことが確認されました。

休憩時間、目を動かす、遠くの物を眺める、首を動かす

VDT 症候群のリスクと、首こりや肩こり、背中痛みを減らすために、仕事中はパソコンの画面をじっと見ず、適当に休憩（1 時間に少なくとも 1 回、10 分ずつ）をとることをお勧めします。休憩のとき、立ち上がって、歩いたり、腕や足を伸ばしたり、背中、首、肩を動かしたりして、筋肉の緊張と疲労を緩和します。もう 1 つ、眼精疲労の原因となるのが調節筋の疲労です。画面を見つめ続けることによる眼精疲労のリスクを低減させるために、連続して 20 分コンピュータを見た場合、20 フィート（約 6 メートル）以上離れたところを 20 秒以上眺めてください。一部の眼科医は、この方法を「20-20-20 ルール」と呼んでいます。遠くを見ることでピントを合わせる筋肉の緊張がほぐれ、疲労を解消させます。もう 1 つは、遠くのものを 10～15 秒眺め、次に近くのものを 10～15 秒見るという運動です。それから遠く離れたところを眺めます。これを 10 回繰り返します。このように、長時間のパソコン作業の後にピンとを合わせる能力が「ロック」されるという目のリスクを減らすことができます。（調節けいれんとも呼ばれます）

眼球運動

1. 直立して正面を向いた状態を保持します。上の天井を見てから、下の床を見ます。
2. 左右にゆっくり目を回して両側のものを見ます。
3. 右上にあるものを見てから、右下に目を向けます。左も同じように上から下へと繰り返します。

首こり運動

腕を緩めて両側に置きます。

ゆっくり前を向いて頭を下げ、首を伸ばし
5 秒保持します。

腕を緩めて両側に置きます。

頭を横に向けて 5 秒保持します。

同じように、反対側に向けて繰り返します。

腕を緩めて両側に置きます。

頭を左に傾けて 5 秒保持します。

同じように、反対側に向けて繰り返します。

第5節：技術サポート

タッチモニターを使用するときに発生した問題について、次の推奨事項をご参照ください。

なお、問題が解決されない場合は、地域の販売店または **Elo Touch Solutions** カスタマーサービスにお問い合わせください。グローバルテクニカルサポートの電話番号は、このユーザーマニュアルの最後のページに記載されています。

よくある問題の対処方法

問題	推奨される対処方法
画面の輝度が低い。	OSD を使用して輝度を上げます。OSD を使用してコントラストを改善します。
表示画面が真っ白に表示される。	電源状態 LED 指示灯が点滅している場合は、モニターまたはコンピュータモジュールがスリープモードになっている可能性があります。任意のキーを押すか、マウスを動かすか、タッチスクリーンにタッチして、画像が再び表示されるかどうかを確認します。信号ソースデバイスの電源が入っていることを確認します。 ケーブルの接続がゆるんでいないかどうかを確認します。
「範囲外」というメッセージが表示される。	コンピュータの解像度/タイミングモードを、タッチモニターに指定された許容タイミング範囲内に調整します（仕様については Web サイトに掲載されている内容をご参照ください）。
モニターに異常な画像が表示される。	コンピュータの解像度/タイミングモードを、タッチモニターに指定された許容タイミング範囲内に調整します（仕様については Web サイトに掲載されている内容をご参照ください）。 OSD の自動調整機能を使用します。
タッチ機能が正常に動作しない。	PC に最新バージョンの Elo ドライバがインストールされているかどうかを確認します。 最新の Elo ドライバの校正プログラムを実行します。 電源キーを押してモニターを再起動します。モニターの起動中は画面に触れないでください。
OSD ボタンまたは電源ボタンを押しても反応しない。	OSD ロックまたは電源ロックが有効になっているかどうかを確認します。
OSD タッチが動作しない。	画面に他のものが触れていないかどうかを確認します。 電源キーを押してモニターを再起動します。モニターの起動中は画面に触れないでください。

画像の焼き付き

画像の焼き付きとは？画像の焼き付きの原因とは？

LCD の残像は、画像の焼き付きとも呼ばれます。LCD の画像焼き付きは、固定されたパターンが長時間表示された場合に起こります。固定パターンは LCD 部品内部に寄生容量を生み出し、これは液晶分子が通常の弛緩した状態へ戻れなくします。

すべての LCD/CRT とカラープラズマディスプレイは、度合いの差はあれど、画像焼き付きの影響を受けます。CRT やカラープラズマディスプレイなどの蛍光体をベースにしたディスプレイは最も影響を受けやすく、蛍光体ベースのデバイスで起こる画像焼き付きは、修復不可能なことがよくあります。LCD などの透過機器はそれほど影響を受けず、ほとんどの場合、LCD の画像焼き付きは修復可能です。

画像焼き付きの度合いは画像パターン、固定画像の期間、温度、製造時のばらつきによって異なります。同様に、画像焼き付きの拡散速度（回復時間）も、こうした要素に依存します。

対策は？

画像の焼き付きを防ぐ最良の方法は、画面上で固定されたコンテンツを減らすことです。ディスプレイの電源を 2 - 4 時間ごとに、一定期間オフにすれば、画像の焼き付きを防ぐことができます。

画像の焼き付きを防ぐため、以下を推奨いたします：

2 - 4 時間、白と黒の画像を交互に表示してください。

タッチスクリーンを使用しない間は、スクリーンセーバーを使用してください。

固定画像を長時間表示することで画像の焼き付けが発生した場合は、Elo 保証の対象外となります。

技術協力

技術仕様

www.elotouch.com/products にアクセスしてください。
このデバイスの技術仕様を取得します。

テクニカルサポート

<https://www.elotouch.com/support> にアクセスして、
テクニカルサポートを取得します。

グローバルテクニカルサポートの電話番号は、このユーザーズマニュアルの最後のページをご参照ください。

第6節：安全とメンテナンス

安全

- 感電のリスクを軽減するために、安全上の注意事項を必ず守り、タッチモニターを勝手に取り外さないでください。このタッチモニターは、ユーザーご自身で修理しないでください。
- タッチモニターには3線式アース付き電源コードが付属されています。電源プラグは、接地極付コンセントにのみ差し込むことができます。電源プラグを別のコンセントに差し込んだり、改造したりしないでください。破損した電源ケーブルは絶対に使用しないでください。ELOタッチモニターに付属の電源コードのみを使用してください。別の電源コードを使用すると、保証の対象外となる場合があります。
- 使用しているデバイスが「技術仕様」に記載されている環境条件を満たすことを確認してください。
- ご不明な点や製品の詳細については、営業担当者またはメーカーにお問い合わせください。

お手入れと操作

タッチモニターを最適な状態で動作させるには、次のヒントが役立ちます。

- お手入れする前にAC電源コードを抜きます。
- モニターの筐体をクリーニングするには、中性洗剤をふきんに少しつけてください。
- 重要：タッチモニターは常に乾燥させておく必要があります。液体がかけられたり、内部に侵入しないようご注意ください。液体が装置の内部に侵入した場合は、すぐに電源を切り、資格を持っている修理業者に確認を依頼してください。
- 表面に傷をつけるふきんやスポンジでタッチスクリーンを拭いたりしないでください。
- 窓やガラス用クリーナーをきれいなふきんやスポンジに塗り、タッチスクリーンをクリーニングします。タッチスクリーンにクリーナーを直接塗らないでください。アルコール（メタノール、エタノール、イソプロパノール）、希釈剤、ベンゼン、その他の腐食性洗剤は絶対に使用しないでください。
- 周囲の温度と湿度が所定の範囲内にあり、通気口が塞がれていないことを確認してください。
- モニターは屋外用に設計されたものではありません。

電気電子機器廃棄物指令 (WEEE)



本製品は廃棄後、絶対に生ごみとして処分しないでください。リサイクル工場で処分する必要があります。

第 7 節：規制情報

電気安全情報

メーカーのラベルに記載されている電圧、周波数および電流の要求を満たさなければなりません。指定されていない電源に接続すると、動作異常、機器の破損または火災の原因となる可能性があります。

本製品の内部には、ユーザーが自分で修理できるパーツはありません。製品から発生する危険な電圧は、安全上の危険性があります。認定された修理業者のみが修理を行うことができます。

製品を電源に接続する前に、取り付けについてご不明な点がありましたら、資格のある電気技師またはメーカーにご連絡ください。

放射および干渉防止情報

米国ユーザーへの通知：

本製品は試験済みで、FCC 標準の第 15 部に規定されているクラス B デジタル機器の制限に適合しています。これらの制限は、家庭用機器における有害な干渉を合理的に防止することができます。本製品は電波を発生、使用、放射します。本製品の取り付けや使用について、取扱説明書に記載されているように行われていない場合は、無線通信に有害な干渉を及ぼす可能性があります。

本製品は試験済みで、FCC 標準の第 15C 部に適合しています。本製品の操作には次の 2 つの条件を満たさなければなりません。

- (1) 本製品は有害な干渉を発生させない。また
- (2) 本製品は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、受信したいかなる干渉にも耐えうるものでなければならない。

カナダのユーザーへの通知：

本製品はカナダ工業部の無線干渉に規定されているクラス B デジタル機器の無線雑音の制限に適合しています。

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)

本製品はカナダ工業部のライセンスフリーRSS 標準に適合しています。本製品の操作には次の 2 つの条件を満たさなければなりません。

- (1) 本製品は干渉を発生させない。また
- (2) 本製品は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、受信したいかなる干渉にも耐えうるものでなければならぬ。

Le présent appareil est conforme aux CNR d' Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L' exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement."

EU ユーザーへの通知：

本製品に同梱されている電源コードと接続ケーブルのみを使用してください。以下の標準の要求事項により、同梱されている電源コードと接続ケーブルを交換すると、電気的安全性または放射または干渉防止に関する **CE** マーク認定を低下させる可能性があります。この情報技術装置 (ITE) の製造者ラベルには **CE** マークが印字されなければなりません。**CE** マークは、機器が試験済で、欧州標準 **EN 55032** クラス **B** に規定された **EMC** 指令 **2014/30/EU** および欧州標準 **EN 62368-1** に規定された低電圧指令 **2014/35/EU** の要求事項を満たしていることを意味します。

すべてのユーザーへの共通情報：

本製品は無線電波を生成・使用・放射します。このユーザーガイドに従ってインストール・使用してください。そうでない場合、ラジオやテレビの通信に干渉する可能性があります。なお、現場の状況が異なるため、いかなる特別な取り付けプロセスにおいても干渉が発生しないことを保証するものではありません。

1. 放射と干渉防止の要求事項を満たすために、ユーザーは次の事項を遵守しなければなりません。
 - a. このデジタル機器をコンピュータに接続するには、同梱されている **I/O** ケーブルをご使用ください。
 - b. 要求事項を満たすために、メーカーが承認した電源コードのみをご使用ください。
 - c. ユーザーは、コンプライアンス責任者から明示的な承認を受けず、本製品を改造または変更した場合、本製品の使用許可が無効になる可能性があることにご注意ください。
2. 製品がラジオや **TV** の受信、またはその他のデバイスと干渉している場合は、次の手順に従います。
 - d. 製品をオン・オンにして、放射源であるか否かを確認します。製品が干渉していると判断された場合は、次のいずれかの方法で干渉を除去します。
 - i. デジタル機器に影響を受ける受信機から遠く離れた場所に移動させます。
 - ii. 影響を受けた受信機を参照してデジタルデバイスを再設置 (回転) します。
 - iii. 影響を受けた受信機のアンテナの方向を調整します。
 - iv. デジタル機器のプラグを別の **AC** コンセントに差し込み、デジタル機器と受信機とが異なる回路に配置されるようにします。
 - v. デジタル機器で使用されていない **I/O** ケーブルをすべて外します。(接続されていない **I/O** ケーブルは高周波放射を発生する可能性があります。)
 - vi. デジタル機器のプラグは、接地コンセントに差し込まなければなりません。**AC** アダプタのプラグは、絶対に使用しないでください。(アース線を外したり切断したりすると、無線周波数の放射レベルが上昇し、ユーザーが致命的な感電の危険にさらされる可能性があります。) 詳細については、小売業者、メーカーまたはラジオやテレビの経験豊富な技術者にお問い合わせください。

認証機関

このモニターは次の認証およびマークを取得しています。

- CUL、IC (カナダ)
- CCC (中国)
- CE (ヨーロッパ)
- UKCA (英国)
- KCC (韓国)
- BSMI (台湾)
- FCC、UL (米国)
- VCCI、PSE (日本)
- CB (国際)
- RCM (オーストラリア)
- EAC (ロシア)
- CoC (メキシコ)
- インド BIS
- RoHS、中国 RoHS、WEEE、REACH
- TUV ラインランドブルーライト軽減、モアレ防止
- Energy Star 8.0

中国 RoHS 認証

このセクションでは、中国の法律（電子情報製品汚染抑制管理法）に基づき、本製品に含まれる可能性のある有毒または有害物質の名称と含有量を記載します。

部品名	有毒または有害な物質および元素					
	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (Cr6+)	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
プラスチック部品	○	○	○	○	○	○
金属部品	✖	○	○	○	○	○
ワイヤ・ケーブル構成品	✖	○	○	○	○	○
液晶表示パネル	✖	○	○	○	○	○
タッチパネル	✖	○	○	○	○	○
PCBA	✖	○	○	○	○	○
ソフトウェア (CD など)	○	○	○	○	○	○

○：このパーツのすべての均質材料に含まれている有毒または有害物質が SJ/T11363-2006 の規制値を下回ることを示します。

✖：このパーツの少なくとも 1 つの均質な材料に含まれている有毒または有害物質が SJ/T11363-2006 の規制値を超えていることを示します。

✖項目については、欧州 RoHS 認証に基づいて免除されています。

マークについて

1. SJ/T11364-2006 の要求に基づき、電子情報製品には以下の汚染制御標識が表示されています。
本製品は 10 年間環境に影響を与えません。本製品は、次の通常の動作条件では漏洩や変化は発生しません。したがって、この電子情報製品を使用しても、重大な環境汚染、人身事故、物的損害が発生することはありません。

動作温度：0～40℃/湿度：20～80%（結露なし）。

保管温度：-20～60℃/湿度：10～95%（結露なし）。



2. 地域の法律に従って本製品をリサイクルすることが奨励・推奨されます。本製品を勝手に廃棄しないでください。



電源アダプタ仕様

電気定額値

入力	100～240Vac、50/60Hz、1A。
----	------------------------

モニター仕様

動作条件

温度	0～40℃
湿度	20～80%（結露なし）。
海拔	0～3,048m

保管条件

温度	-20～60℃
湿度	10～95%（結露なし）。
海拔	0～12,192m

第 8 節：保証内容

本マニュアルまたは購入者に引き渡した注文確認書に別段の規定がない限り、販売者は、購入者に対し、製品に材料または工程上の欠陥がないことを保証します。タッチモニターとその部品の保証期間は **3 年**とします。

販売者は、部品の標準耐用年数について一切保証していません。販売者のサプライヤーは、製品または部品として提供されたパーツを随時変更できます。

製品が上記の保証に適合していないことが判明された場合、購入者は、販売者に書面で速やかに通知し（いずれの場合も、通知の時期がこの状況の発見から **30 日以内**とします）、当該通知書にこの状況に関連する問題点を商業的に合理的なレベルで詳細に記載するとともに、販売者に対し、可能な限り、当該製品の取り付けについて確認する機会を提供しなければなりません。販売者から書面による指示がない限り、購入者は、販売者が当該製品の品質保証期間内に当該通知を受け取ることを保証しなければなりません。当該通知の提出後 **30 日以内**に、購入者は、欠陥があると主張する製品を、当該製品のオリジナル包装箱または同等の機能を有する包装物に入れ、自ら費用とリスクを負担して当該製品を販売者に発送しなければなりません。

購入者が欠陥を主張した製品を受領し、当該製品が上記の保証を確実に満たしていないことを確認した場合、販売者は、合理的な期間内に、自らの判断により、(i) 当該製品を修正または修理するか、または (ii) 当該製品を交換することにより、是正措置を講じなければなりません。当該製品の修正、修理または交換、および修正、修理、または交換後の製品を購入者に返品する際に発生する費用は、販売者の負担となります。購入者は、輸送中に発生した製品の滅失または破損のリスクを負うものとし、製品に保険をかけることができます。購入者から返品されたものの、販売者がその欠陥を発見していない製品について、購入者は、販売者に当該製品にかかる輸送費を補償しなければなりません。製品の修正または修理作業は、販売者の判断に応じて、販売者の営業所または購入者の営業所で行うことができます。販売者が上記の保証を満たすための製品の修正、修理、交換を行うことができない場合、自己の判断により、当該製品を購入価格で購入者に返金するか、または当該製品の購入価格から当該製品の所定の保証期間中に発生した減価償却費を定額法で差し引いた残額を購入者の口座に振り込まなければなりません。

以上の救済は、販売者が保証に違反した場合に購入者が受けることができる唯一の救済です。販売者は、上記の明示的保証以外に、製品の目的に対する適合性、製品の品質、商品性、非権利侵害性などについて、明示または暗示を問わず、製品に関する他のいかなる保証も行いません。上記の保証に加えて、販売者の従業員とその他の者は、製品に関する保証を行う許可を取得していません。保証期間中の販売者の責任は、製品の購入価格の払い戻しに限定されます。いかなる場合においても、販売者は、購入者が代替製品を購入または取り付けすることに起因する費用、および特別損害、派生的損害、間接的損害、または付随的損害について、一切責任を負いません。

購入者はリスクを負い、また、(i) 予想される製品使用行為、システム設計または図面の適切性の評価、および (ii) 製品使用行為が適用される法律・法規、準則および標準に適合しているかどうかの判断に関連するすべての責任から販売者を保護し、その結果として販売者が被った損害を賠償することに同意するものとします。購入者は、購入者の製品（購入者が製造または供給する製品または部品を構成

要素として組み込んだ製品を含む) に関連して、または購入者の製品から生じるすべての保証およびその他の損害賠償について、すべての責任を負うものとします。購入者は、自らが製造した、または製造を許可された製品に関連するすべての表明および保証について責任を負うものとします。購入者は、その製品または当該製品に関連する陳述または保証に起因するいかなる責任、損害賠償、損失、コスト、費用 (合理的な弁護士費用を含む) からも販売者を保護し、その結果として販売者が被った損失を賠償しなければなりません。



www.elotouch.com

当社の Web サイトで最新情報を入手

- 製品情報
- 明細書
- 活動予告
- プレスリリース
- ソフトウェアドライバ
- タッチモニターのプレ

Elo touch solutions の製品範囲の詳細については、当社の Web サイト（www.elotouch.com）をご覧ください。最寄りのオフィスまでお問い合わせください。

アメリカ地域
TEL +1 408 597 8000
elosales.na@elotouch.com

欧州
TEL +32 16 930 136
emea.sales@elotouch.com

アジア地域
TEL +86 (21) 3329 1385
eloasia@elotouch.com